



2016～17年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2016～2017)

会長/大杉幹夫
幹事/江口久夫
会報委員長/永木寛

創立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2492

第2623回 平成29年5月10日(晴れ)

本日のプログラム：会員スピーチ 東邦彦会員
5月17日(水)のプログラム：会員スピーチ 中平英徳会員
5月24日(水)のプログラム：ゲストスピーチ 山崎剛様(四万十市役所)

【会長挨拶】大杉会長

・皆さんこんにちは。先月の5クラブ親睦ゴルフコンペ団体優勝しました。ご参加の皆様お疲れ様でした。

・韓国の大統領に反日政策、北朝鮮に融和政策を掲げている「共に民主党」のムン・ジェイン氏が選ばれました。偉大なる韓国国民が選んだ偉大なる大統領だそうです。朝鮮戦争で、北朝鮮から10万人近い民間人が脱出したそうですが、文氏の両親も北朝鮮から韓国に渡っています。その3年後に文氏は生まれています。

日本に対しては、従軍慰安婦問題について「日本の法的責任と公式謝罪が盛り込まれていない協議は無効だ」と述べるなど、文氏の発言は日本国内で波紋を呼ぶことでしょう。

また、アメリカの高度迎撃ミサイルシステムTHAADを韓国に配備する件については「北朝鮮が核開発・核兵器の能力を高めた場合は容認する」としながらも、北朝鮮が核開発を放棄するなら「THAAD配備の保留や撤回もある」と発言。今後、日韓関係および米韓関係にどのような影響があるのかに注目されているそうです。

【幹事報告】江口幹事

- ・地区財団事務所より
「かまどベンチ」事業に1,300ドル支給 給内定
- ・ガバナー事務所より
ガバナー月信No.5 全員配布
- ・ロータリーの友 5月号 全員配布
- ・宿毛RCより
3クラブ対抗親睦ソフトボール大会のご案内
5月28日(日) 10時～宿毛市営球場グランド
懇親会18:00～居酒屋 八坂 5000円会費
- ・四万十の日実行委員会より本年度総会の案内
5/11(木) 市役所3F
- ・中村高等学校野球部甲子園出場支援実行委員会より 寄附のお礼状
- ・幡多薬物乱用防止推進協議会より
総会開催のご案内 5/31(水) 15:30～
幡多総合庁舎3F 大会議室

【委員会・会員発言】

■門田次期親睦委員長

来期の親睦委員会の会を開催します
5月10日 18:30～ 炙り和たかみ



【本日のプログラム】 会員スピーチ 東 邦彦会員



「定款・細則の改定について」

皆さんこんにちは。2016年度規定審議会に対応する委員会ということで本田会員、大杉幸雄会員と私が指名されまして活動しています。本年度の規定審議会における最大の関心は、第7条「例会と出席」並びに第9条「会員身分」に例外規定がついたことです。7条ですが例会は週一回が原則ですが、細則で月2回でもよいことになりました。9条も同様で会員身分は事業体の長、社長でしたが、善良さ・高潔さ・リーダーシップを身をもって示し、地域社会で奉仕する意欲のある成人でもよいということになりました。

クラブは月に最低2回例会、また社長・事業主でなくても会員になれます。7条の例会の出席と9条の会員の身分はロータリーの中では重要な項目です。国際ロータリーは100年の歴史を重ね拡大を続けおり、世界の200の国と地域に35,000のクラブ、会員数120万人を超え親睦と奉仕の理想の実績を残しました。その反面、統一したルールで管理する限界を露呈し始めました。一つは国際ロータリーの女性会員の割合は20%で増加しつつありますが、女性会員が全体の50%になるまでには30年かかるそうです。2つ目は国際ロータリーの会員中40歳未満が5%、60歳以上の会員が大半を占めます。現在、それに対しての方策を考えないと、未来のロータリーの安定的発展はありません。

そのためにRIが考えたのは、より若い会員と、女性会員を増やすことにより地域に密着したクラブをつくることでもあります。

ロータリークラブは1905年にアメリカのシカゴで生まれ、日本では1920年に東京ロータリーが誕生し、アメリカに次ぐロータリー大国になりました。日本の土壌でなぜこれだけ発展を遂げたかと考えると江戸中期の思想家、石田梅岩・二宮尊徳が説いた人道倫理または人生訓があり、ロータリークラブがアメリカから入ってきてうまく結びついたと思います。日本でのロータリークラブの創始者米山梅吉は「例会は人生の道場である」と言っておます。

以前は単年度制がクラブの定義でしたが、持続的発展を考えると複数年も考えられるようになり、ポリオ撲滅運動が始まりました。女性会員の問題のほか、一業種一会員の原則も大きく緩和されました。その上に今回の会員身分の変更は例会重視の日本のロータリーの伝統を軽くするものだと思います。それが話題になっている理由です。しかし、例会の回数変更が可能になったり、会員資格が緩くなったことがあります。従わなければいけないというものではありません。

クラブの特徴を生かしつつこれらをクラブの運営に取り入れ、柔軟性と多様性に応じた運営をするのが鍵となっています。会費・例会回数・曜日などは入会者がクラブを選ぶ条件であり特に若い人や女性現役で働いている人にとって大事なことです。規定審議委員会はこの問題にじっくり腰を据えて考えるため、定款の変更は致し方ありませんが細則の設定には時間を置きたいと考えております。

以上、ご清聴ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

大杉会長：5クラブ親睦ゴルフコンペにご参加の皆様ありがとうございました。

東会員、本日はスピーチご苦労様です。

大杉（幸）会員：先日の5クラブ親睦コンペで、当クラブが見事に優勝。ご参加の皆様ご苦労様でした。

本田会員：息子が5月6日より本田歯科勤務になりました。19年間おりませんでした。4代目です。

大原会員：誕生祝いありがとうございます。これからも元気で頑張りますのでよろしくお願ひします。

小松会員：5クラブ親睦コンペで団体優勝と個人準優勝しました。1ホール目で13たたき、終わったと思っていれば、その時点で上位入賞が決まっていたと思います。ありがとうございました。

【出席報告】 ・会員総数50名（免除会員5名）

・本日の出席/31名 68.89%

・先週の訂正 M6 73.33%→86.67%